

先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	ソーシャル・コンピューティング (荒牧 英治 (教授))		
学籍番号	2011106	提出日	令和 5年 1月 19日
学生氏名	古賀 貴士		
論文題目	膨大な医学知識を用いたカルテ入力誤り文検出		
要旨			
近年導入が進む電子化された診療録(電子カルテ)は、医師による患者動態の網羅的な追跡を可能とし、臨床業務や医学研究の効率化に貢献してきた。一方で、医師が電子カルテに記録する際に重要な病名等の誤入力が発生すると、最悪の場合、致命的な医療事故に発展しうる。そこで本研究では、病名の入力ミスがみられる文を検出するモデルを、症例報告における病名の頻度情報から構築した医学知識と、東京大学附属病院の電子カルテで事前学習した言語モデルUTH-BERTとを用いて、構築する。本研究では擬似誤り文は、文中に出現する病名をランダムに置換することで生成した。			